昭和七年二月十八日 小泉博士回答

coptophyllus A. Gray. なるをたしかめ申候 芳男採集(No. 8.) ナリ昭和元年九月十八日小生此に此標品を檢して普通のモミデイチゴ (キイチゴ) Rubus Tanakae O. Kuntze. の原品はウイン博物 館にありて明治 五 年四月三日 東京博 物 館 園二 Rubus 田 中

尚此植物ハ其後土佐郡土佐山村桑尾鏡川畔ニ生ズルコトヲ知リ又同郡大川村船戸擔當區官舍詰川島森林

〇小笠原島地衣「フローラ」ノ資料(三

採集標本中ニテモ發見シタ

藤正己

佐

M. M. Sarô: Materials for a lichenflora of Bonin Islands. (II)

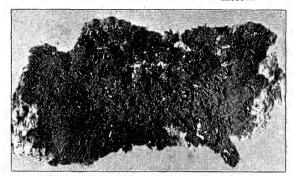
はのり科 Collemaceae

ラナル大キナ科デアルガ残念ナガラ日本デハ僅ニ Collema ト Leptogium トノ二屬シカ發見サレテヰナイ、 Collema, Collemodes, Koerberia, Arctomia, Leptogium, Ramalodium. ノ十二屬(尙他ニ疑問ノ二屬アリ)カ 此科、 Pyrenocollema, Leprocollema, Leciophysma, Lempholemma, Lemmopsis, Physma, Homothecium;

いはのり屬 Collema A. Zahlbrucknerシテ小笠原諸島デモ以上ノ二屬ノモノガ數種採集サレタ

菌絲 此屬 ニョッテ附着シ別ニ假根ヲ有シナイ、 地衣ハ一般ニ葉狀膜質デ乾燥シタ時ハ脆イガ濕ッタ時ニハ寒天様トナル、裏面全部ガ基物上ニ横臥シテ 互ニ混ジテキル、 裸子器ハ圓形デ始メハ埋沒シ後ニ少シク浮上リ地衣體上ニ座シ又ハ短柄ヲ有スル 上下兩面共二皮層ヲ缺キ同層地衣デ Nostoc 藻ョリナル「ゴニヂア」

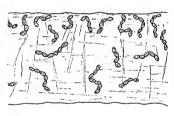
Collema vesbertilio HOFFM.



Plant on bark,



Two spores.



Vertical section of thallus.

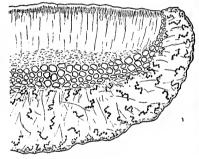
次

種

ガ

採

タ



Vertical section of apothecium

形

テ

平

至 卵

方 形

圓

形

形 形

至 分

ズ

曲

多

形

デ

胞

圓

形 Ŧ

ナ

膜 隔 行

薄

膜

3

テ

石 地垣

(M. M. Sarô, photo et del.)

長

至

圓

形 細

デ

記

サ

 ν デ

廣

刀 直

各 デ

生 地 ア

ジ

時 分

壤

生

ズ 叉

ハ樹皮ニ 周 かはほりごけ 向

央

ŋ

Collema vespertilio 着生シ大形葉狀膜質 テ 放射 狀 著 シ 厚

室ヲ有

ス

n

笠原島地衣「フ

1

ラノル資料

IJ 色素ヲ多量ニ Ē 外 デ 皮 含 層 2, , ヲ デ 缺 眀 + 且 二腹背的 同 層 デ ア (dorsiventral) デア jv. ガ ゴ ヂ <u>څ</u> jv Nostoc Nostoc 藻 連鎖 的 四 乃 面 至 個 7 集 細 ij 胞 且. 3 表 IJ 面 ナ jν 面

裸子 囊 子 囊 ケラ 圓筒 Ĩ 層い赤褐色、 レル、Nostoc 藻 暗赤色、 形、 絲狀體 圓 子囊 形 ハ 單 デ 特二 直 層 デ 徑 無色デ 多少 表面及ビ果殻ニ $0.5-1 \, \text{mm}$. 廖 着ス 3 jν Ī ١ ŀ. デ 近ク 胞 地 = 衣體 子 二 ハ 3 無色針 ッ 密集シソ 1 テ上部 表面 狀 = ノ鎖 座 デ ハ 濃藍色 多少 シ叉ハ ハナ 曫 ラ星 個 僅 曲 內外 _ **୬** スル 大 有 サ 柄 細 ガ 皮層 下 胞 50 3 y ヲ $90 \times 3 - 5$ 僅 ナ 缺 jν ク 淡藍 モ 地 1 衣 ¥ 色 體 ガ 办 = 一六乃 ナ ク 3 ナ jν ッ イ テ 緣

小笠原島 Æ 房 山 評 ラ 議 平デ 採集 サ (小笠原島 レ テ 丰 $-N_0$. 何レモ . 31) Ш 其: 本 ブ他 篤 君 採集デ (小笠原島—No. ァ w 32= 產 シ 母 島 (小笠原島—No. ಲ ೮೨ デ

あをきのり屬 Leptogium A. Zahlbruckner.

衣體 此 錘形 覆 コ 在 ス 叉 沈 = jν v 地 ヂア 在 jν 衣 針形 裸子 ハ 髓層 葉狀、 ヲ含 器 擔 デ 眞 字 ハ い膜 細 圓 鱗片狀、 直 Z 或 形 胞 絲狀體 薄 デ ハ ハ 少シ 側 始 ィ ブ地 菌 小灌木狀ヲ呈シ 絲 ハ 彎曲 單 衣 短 Ħ ŋ 體 7 デ膠着 ナ 且 ス 中 關 jν jν = 節 沈 濕 四 ス 在 同 ス 乃至多室ヲ有シ jν 層 jν **୬** ッ 後 地 タ 子 粉子 衣 時 = 囊 表 デ = ۱۰ ハ 面 コ ハ寒天様 八個 小 三浮 サ = 時ニ ノ ヂ ク Ŀ 胞子 グ 卵 IJ = 一石垣狀 時 ナ 形 Ť , 叉 = jν イ ハ Nostoc 圓 ŀ V 短柄ヲ ナ 筒 衣 形 體 jν 胞 有 藻 = 1 近ク 下 薄膜ヲ有スル、 ス ハ jν 鎖 面 兩端若 狀 = ハ 至ル 裸 = 〕デ卵 ッ 出 干 ナ ス 形、 コレ 萉 ガ w 厚シ 粉子 橢圓 力 ッ 力 テ 叉 眞 器 ラ 形、 直 地 長 型 デ =

全 デ 百 種 以 L 知 ラ V 主 r **≥**⁄ テ 樹 皮 Ŀ = 產 ス jν ガ 又苔蘚 = 混 IJ 或 岩石、 土壤 1 Ŀ = Æ 生育 ス jν 廣 ク 全 世

界

布

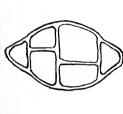
テ

丰

有力ナ特徴デアル)

Leptogium caesium (Ach.) WAINIO.





Habit of the plant.

Two spores.

屈 葉狀

曲

性

富

面 タ

裂芽

ヲ

有

シ ナ

時

=

之

地

衣 ŀ

デ薄ク

濕

ッ

時

天樣

ŀ

jν

ガ

乾

(M. M. Satô, photo et del.)

テコ 相當 ノ二種 うすばあをきの ノ研究ヲ要 い既 ス 本 jν 誌第八卷第 モ デ 産あをきのり モ セラレ r ゥ jν 五號 力 種 タ ラ 未 ィ 今 决 = 一掲載サ 類 囘 定 ノ分類 發 Æ 表 タ ス 朝 ıþı jν 毙 7 論 奈 ŀ 計 博 ゼ ヲ 差 ラ 士 控 レ P 劃 テ jν 工 ア 期 ガ 的 ル 前 J 論 力 ラ 文 最 之ヲ 種 後 本 = 邦 ッ Æ

笠原

諸

ح な

あ = ナ 然 イ **୬**⁄ ż 0)

本 **୬**⁄ Æ 島

ダ 多量 小思

テ 記 標 載

さ フ ・

こなあをきのり

Leptogium caesium (Ach.)

且裂芽ノナイ標本トラすばあをきの 120—125 μ位、 、場合二十分ノ一前後デア 見ラレ ヂ 封 有 灰 ナイ、 色 テ ヲ ナ 鏡 シ 地 皮層ノ厚サ テ イ ス 衣 ス IJ 異 體 粘 jν セ 層 ŋ 液 ŀ 地 衣 ガ **≥** セ 水 現 兩 (此點 $5-7\mu$ 膨 **≥**⁄ 面 6 封 見 ジ ゴ 3/ 夫 本 デ タ エ 種 ŀ 兩 地 且 ヂ ヲ H ヲ 者 衣 區 比 别 IJ. 組 セ 多 殆 ン IJ 樣

20—

·25×12−16μデ

r

jν

ラ

V

テ

丰

ナ

ィ

符原島地衣「フ П ļ ラノン資料

裸子 個 IJ H 原圖參 ナ 部 胞子ヲ容レ jν ガ 中 V 央部 層 カ 、子囊層 jν ラ デ 細 胞 數層 列 胞 ハ 子 淡 3 デ 明 ŋ 圓 ハ 1 大形 無色、 デ ナ 形 V 直 3 圓 jν 橢圓 形 ガ 徑 1 細 下 ۲ 形 胞 部 0,5 デ = 3 デ 兩 IJ 3 ハ 端 ナ 數 $1,5\,\mathrm{mm}$ ッ ŋ 夢 テ藍色ヲ呈ス 層 明二 シ 3 刀 IJ 子囊下 尖 ナ 位 ŋ jν デ 縱 屫 層 果殼 ル、 赤 ŀ 横 色 1 絲狀體 區 デ ŀ モ 别 r 日 隔 サ ク w 膜 رر レ 發 單 達 jν ソ € タ デ 本 ソ メ 縱 膠着 誌 = 1 斷 石 第 上 面 八卷二 ス ヲ 垣 ル 部 檢 狀 デ 鏡 ヲ 呈 子 ス 囊 九 ıν ス 貢朝 jν 層 圓 ソ 筒 比 大 細 一奈博 + 形 胞 皮 デ 列 層

島 本 ŀ 產 種 地 ガ 藤 產 暖 沠 母 ス 地 福 島 jν 次郎君 性 ワケデア (小笠原島一No. は U Æ いろきのり 採 jν デ ァ ガ 集二 本 ッ テ 種 3 15 朝 1 " 分布區 分布ト 比奈博 テ明 芨 ŢŢ, = 22)共ニ 域 サ 士: ガ V 興 今後 前 デ タ 味 記 ア 論 jν ıν 研 ガ 文 問 究 = 小 笠原 題 = H デ 3 V 諸 ッ N 臺 島 テ 何 灣 3 ŋ 處 少 琉 球 デ シ 北 刀 上 九 南 ス 州 方 jν = 力 四 位 國 ر, ス 現今琉 jν 紀 北 州 硫 黄島 球、 州 = 灣 及 Æ F., 產 小 ス 力 jν 原 知 コ

觀 うす 的 んばあをきの ハこなあをきの Leptogium moluccanum 全ク區別デキナイ程 似 (Pers.) WAINIO. セ

¥

ク

アー

jν

ガ

刀

୬

3

ン

ヲ

作

ッ

テ

檢

鏡

ス

v

バ

ア

P

本

稙

ハ

外

=

う ト

= 器ノ皮 品 別 サ 層 = ヂ jν 多層 ŕ 卽 ガ チ 先ヅ 細胞 樣 地衣體 列 = 散 3 布 ŋ ナ ୬ ガ テ特ニ 薄ク ŋ 叉果殻ハ $60 - 80 \mu$ 粘液層ト 殆 ンド デ 且 呼ブ様ナ 消 皮層 失シ 部 ŀ 全體 テ子囊下 分ハ 現 ŀ V 層 ナ 厚 サ ŀ ィ 1 區 比 别 ガ + 困 難 デ ア 內 jν 外 デ (本誌第 ア jν 叉 髓容

—No. 26)及ビ母島 (小笠原島—No. Ħ 30 = B . 14, 25) = 產 ス w

種

七

(小祭原島

0

頁

朝

比

奈博

+

原

圖

一参照

Collemaceae from Bonin Islands

1. Collema vespertilio Hoffm

Yasuda; Flechten Japans, 1925, p. 67, Pl. XIV, Fig. 6. Zahlbruckner; Bot. Mag. Tokyo, vol. XLI, 1927, p. 321.

Ush) On the barbs of tr

(Hab.) On the barks of trees.

Tititzima; Mt. Tyûô (A. Yamamoro, 1930). Hahazima; Mt. Tibusa (A. Yamamoro, 1930).

Leptogium caesium (Ach.) Wanno, Étudé Lich. Brésil, vol. I, 1890, p. 225 Yasuda; Flechten Japans, 1925, p. 70, Pl. XV, Fig. 4. Asahina; Journ. Jap. Bot. vol. VIII,

(Hab.) On the barks of trees.

1932, p. 27.

Hahazima; Mt. Tibusa (M. M. Sarô, 1932).

Leptogium moluccanum (Pers.) Warnio, Étudé Lich. Brésil, vol. I. 1890, p. 223.

1932, p. 27. Yasuda; Flechten Japans, 1925, p. 71, Pl. XV, Fig. 5. Asanına; Journ. Jap. Bot. vol. VIII,

(Hab.) On the barks of trees.

Titizima; Mt. Tyûô (A. Yamamoro, 1930).

Hahazima; Mt. Sekimon (M. M. Sarô, 1932), and Mt. Kuwanoki (M. M. Sarô, 1932).

(47.5)